

# 第2期大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略

**【令和4年度・令和5年度見込(12月末時点)効果検証】**

---

令和6年3月



# はじめに

## 1. 効果検証について

- 大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、大阪市人口ビジョンを踏まえ、大阪市の「まち・ひと・しごと創生」に向けた目標や施策の基本的方向、具体的な施策をとりまとめたものです。
- 第2期総合戦略は、令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間を対象期間として、令和2年3月に策定しました。
- 政策分野ごとに3つの「基本目標」及びその数値目標を設定し、さらに「具体的な施策」について、重要業績評価指評（KPI）を設定して、年度ごとに効果検証を行っています。

## 2. 評価の基本的な考え方

- 具体的な施策の進捗状況等を踏まえ、年度毎に基本目標にかかる数値目標に対する実績値の評価を行います。
- 具体的な施策ごとに、KPIの目標値に対する最新の実績値や主な取組・成果等を踏まえ、年度ごとに施策の進捗状況を評価します。

■『基本目標（数値目標）』及び『具体的な施策（KPI）』の目標値の評価

凡例		基準
★★★★	A	目標達成（最新の実績値で目標を達成しており、更なる高みをめざし目標を再設定）
	B	目標達成（最新の実績値で目標を達成しており、引き続き目標達成できるよう着実に推進）
★★★		順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み（引き続き目標達成に向けて着実に推進）
★★		現状のままでは目標年次において目標達成できない可能性（目標達成に向けて更なる取組が必要）
☆	A	未達成（最新の実績値で目標が未達成であり、更なる取組が必要）
	B	未達成（最新の実績値で目標が未達成であり、取組内容を再構築し目標を再設定）
—		未測定（現時点で評価困難）

■具体的な施策の進捗状況の評価

凡例	基準
順調	総合的に見て施策の進捗状況が順調なもの
概ね順調	総合的に見て施策の進捗状況が概ね順調なもの
やや遅れ	総合的に見て施策の進捗状況がやや遅れているもの
遅れ	総合的に見て施策の進捗状況が遅れているもの

# 施策の効果検証について【基本目標①】

## 基本目標① 魅力と活力あふれる大阪をつくる

### 【数値目標】

#### 【令和4年度】

指標	目標値	実績値	実績値の評価	
実質成長率	令和4年度に府内総生産(実質)をコロナ前の水準に戻す。それを踏まえ年平均2%以上(令和7年度)	未測定	—	現時点で評価困難 令和2年度 -4.2% 令和3年度 2.7%
日本人延べ宿泊者数(大阪)	コロナ前の水準2,950万人泊を上回る(令和4年)(※1)	2,839万人泊(令和4年)	☆A	目標達成に向けて更なる取組が必要
来阪外国人旅行者数	コロナ前の水準1,152.5万人(※2)を上回る(入国規制解除から2年後)(※3)	未測定	—	現時点で評価困難 R2~4年:調査未実施
東京圏への転出超過人口	3,445人(平成26年)を下回る(毎年) <第1期総合戦略策定時>	3,947人(令和4年)	☆A	目標達成に向けて更なる取組が必要

#### 【令和5年度見込(12月末時点)】

指標	目標値	実績値	実績値の評価	
実質成長率	令和4年度に府内総生産(実質)をコロナ前の水準に戻す。それを踏まえ年平均2%以上(令和7年度)	未測定	—	現時点で評価困難 令和2年度 -4.2% 令和3年度 2.7%
日本人延べ宿泊者数(大阪)	—	—	—	—
来阪外国人旅行者数	コロナ前の水準1,152.5万人(※2)を上回る(入国規制解除から2年後)(※3)	未測定	—	現時点で評価困難 R2~4年:調査未実施
東京圏への転出超過人口	3,445人(平成26年)を下回る(毎年) <第1期総合戦略策定時>	3,998人(令和5年)	☆A	目標達成に向けて更なる取組が必要

※1 大阪府域 ※2「来阪外国人旅行者数」について、従来は「訪日外客数(JNTO)×訪問率(訪日外国人消費動向調査)」に基づき算出していたところ、平成30年より、観光庁において全国値との整合性を有し地域間比較が可能な「訪日外国人消費動向調査(都道府県別集計)」が公表されたため、当該統計による把握を行う。

※3 入国規制措置が概ね解除され、国際的な人の往来について感染症拡大前の状況を取り戻した後2年を想定。具体の時期は改めて設定。

# 施策の効果検証について【基本目標①】

(R5は12月末時点)

施策の柱立て	具体的な施策	令和4年度	令和5年度見込
● 大阪経済の活性化	・大阪の強みを活かし、イノベーションが次々と生まれる好循環づくり	順調	順調
	・中小企業振興と経済成長の担い手の育成	順調	順調
	・万博の開催による大阪・関西の経済活性化及び都市格の向上	順調	順調
	・交流人口・ビジネスマーケットの拡大推進	概ね順調	概ね順調
	・大阪の成長をリードする拠点形成	概ね順調	概ね順調
	・交通ネットワークや交通環境の充実	順調	順調
● 都市魅力の創造・発信	・都市魅力関連施策等による大阪の魅力向上	概ね順調	概ね順調
	・多様な人材が集い、交流する活気あるまちづくり	概ね順調	概ね順調
● 環境先進都市大阪の実現	・脱炭素社会の構築	概ね順調	概ね順調
	・循環型社会の形成	概ね順調	概ね順調
	・快適な都市環境の確保	順調	順調

【令和4年度】順調：5項目、概ね順調：6項目 【令和5年度見込】順調：5項目、概ね順調：6項目

# 施策の効果検証について【基本目標②】

## 基本目標② 誰もが活躍できる社会をつくる

### 【数値目標】

#### 【令和4年度】

指 標	目標値	実績値	実績値の評価	
合計特殊出生率	<b>令和4年度より数値目標から削除</b> →「若年層の女性人口増加」というプラス効果の影響により 「合計特殊出生率」の低下を招いていることから指標として馴染まない			
保育所等利用保留児童数 (※1)	解消(毎年度)	2,341人 (令和5年4月)	☆A	目標達成に向けて 更なる取組が必要
若者の就業率(15～34歳)	全国平均を上回る(令和6年)	68.3%(令和4年) 全国平均:67.5%	★★★★B	目標達成 (引き続き着実に推進)
女性の就業率(15歳～)	全国平均を上回る(令和6年)	52.3%(令和4年) 全国平均:53.0%	★★★	目標達成見込み (達成に向けて引き続き推進)

#### 【令和5年度見込(12月末時点)】

指 標	目標値	実績値	実績値の評価	
合計特殊出生率	<b>令和4年度より数値目標から削除</b> →「若年層の女性人口増加」というプラス効果の影響により 「合計特殊出生率」の低下を招いていることから指標として馴染まない			
保育所等利用保留児童数 (※1)	解消(毎年度)	未測定	—	現時点で評価困難
若者の就業率(15～34歳)	全国平均を上回る(令和6年)	未測定	—	現時点で評価困難 R元～3年:66%(全国67%)
女性の就業率(15歳～)	全国平均を上回る(令和6年)	未測定	—	現時点で評価困難 R元～3年:51%(全国52%)

# 施策の効果検証について【基本目標②】

(R5は12月末時点)

施策の柱立て	具体的な施策	令和4年度	令和5年度見込
● 若者・女性・外国人等誰もが活躍できる社会の実現	・若者・女性の活躍促進	順調	順調
	・多文化共生のまちづくり	順調	順調
● すべての子どもの成長を社会全体で支える仕組みの充実	・切れ目のない支援の充実と幼児教育・保育の質の向上	概ね順調	概ね順調
	・こども・青少年の生きる力の育成	概ね順調	概ね順調
	・児童虐待防止体制の強化	概ね順調	順調
● 子どもや保護者の期待に応える学校づくり	・安心・安全な教育の推進	順調	順調
	・未来を切り開く学力・体力の向上	順調	順調
	・学びを支える教育環境の充実	概ね順調	概ね順調

【令和4年度】順調：4項目、概ね順調：4項目 【令和5年度見込】順調：5項目、概ね順調：3項目

# 施策の効果検証について【基本目標③】

## 基本目標③ 健康で安心して暮らし続けられる地域をつくる

### 【数値目標】

#### 【令和4年度】

指 標	目 標 値	実 績 値	実 績 値 の 評 価
健康寿命	平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸び  ※参考(平成27年) 健康寿命 男性77.14歳、女性82.63歳 平均寿命 男性78.87歳、女性86.39歳	H27→R3の伸び 【健康寿命】 男性：+0.46年 女性：+0.54年  【平均寿命】 男性：+0.70年 女性：+0.89年	☆A  目標達成に向けて 更なる取組が必要  平成27年度→令和3年度 【健康寿命】 男性：77.14年→77.60年 女性：82.63年→83.17年  【平均寿命】 男性：78.87年→79.57年 女性：86.39年→87.28年 ※ R5の「すこやか大阪21(第2次後期)」評価結果
街頭犯罪等(自動車関連犯罪・子どもや女性への性犯罪)の認知件数	現状値(令和元年分:4,584件)以下とする(毎年)	3,427件 (令和4年)	★★★★B  目標達成 (引き続き着実に推進)

#### 【令和5年度見込(12月末時点)】

指 標	目 標 値	実 績 値	実 績 値 の 評 価
健康寿命	平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸び  ※参考(平成27年) 健康寿命 男性77.14歳、女性82.63歳 平均寿命 男性78.87歳、女性86.39歳	H27→R3の伸び 【健康寿命】 男性：+0.46年 女性：+0.54年  【平均寿命】 男性：+0.70年 女性：+0.89年	☆A  目標達成に向けて 更なる取組が必要  平成27年度→令和3年度 【健康寿命】 男性：77.14年→77.60年 女性：82.63年→83.17年  【平均寿命】 男性：78.87年→79.57年 女性：86.39年→87.28年 ※ R5の「すこやか大阪21(第2次後期)」評価結果
街頭犯罪等(自動車関連犯罪・子どもや女性への性犯罪)の認知件数	現状値(令和元年分:4,584件)以下とする(毎年)	3,859件 (令和5年12月末時点 暫定値)	★★★★B  目標達成 (引き続き着実に推進)

# 施策の効果検証について【基本目標③】

(R5は12月末時点)

施策の柱立て	具体的な施策	令和4年度	令和5年度見込
● 市民生活の安全・安心の確保	・市民の健康増進と暮らしを守る福祉等の向上	概ね順調	概ね順調
	・地域の安全に向けた取組	順調	順調
● 地域の実情に即した特色ある施策の展開と地域コミュニティの活性化	・活力ある地域社会づくり	概ね順調	概ね順調
	・西成特区構想	順調	順調

【令和4年度】順調：2項目、概ね順調：2項目 【令和5年度見込】順調：2項目、概ね順調：2項目